

## 事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（経営体育成基盤整備事業）																										
地区名	ひがしまきうち 東牧内地区																										
事業箇所	おかざきし ひがしまきうち 岡崎市東牧内																										
事業のあらまし	<p>本地区は、岡崎市の西部に位置し、一級河川矢作川に沿った水田地域からなる面積約33haの地域である。</p> <p>本地区の農業においては、水稻、小麦、そ菜等が栽培されているが、区画は未整形であり、農道も狭小で車両の通行が困難な道路が多く、農作業の機械導入や営農活動に多大な支障をきたしている。また、用排水路は用排兼用の土水路が多く、かんがい排水管理に多大な労力を費やしている。</p> <p>このため、本事業では区画形質の是正・拡大及び道水路の整備などの生産基盤の整備を行い、農作業の機械化と農地及び利用権の集団化（面的集積）により、労力及び維持管理費の節減を図ると共に、担い手農家の育成に努め、農業経営の合理化と生産機能の充実を図り、経営の安定・農業構造の改善に資する事を目的として、2012年度から実施し、2019年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>担い手への農地利用集積率を3割程度まで高め、農業の持続的発展を図る。</p> <p>【副次目標】（事前評価時に設定した場合、記載する）</p> <p>本事業により、先行かつ計画的に公共用地（河川用地及び市道用地）を創設し、河川改修及び市道新設が円滑に進められ、地域の生活環境の向上が図られる。</p>																										
事業費	事業費		内訳																								
	6.3億円		■工事費 4.5億円、■用補費 0.2億円、■その他 1.6億円																								
事業期間	採択年度	2012年度	着工年度	2012年度	完成年度	2019年度																					
事業内容	<p>区画整理工 24.1ha</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整地工 24.1ha</li> <li>・道路工 6.1km</li> <li>・用水路 3.9km</li> <li>・排水路 5.8km</li> </ul>																										
II 評価																											
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>担い手への農地利用集積率は、事業実施前の16.5%から57.3%へと増加し5割を超えている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>農用地面積 ①</th> <th>所有面積 ②</th> <th>使用収益権面積 ③</th> <th>基幹3作業 受託面積 ④</th> <th>計 ⑤=②+③+④</th> <th>農用地面積に 占める 利用集積率 ⑤/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施前 (2012年度)</td> <td>28.5</td> <td>0.1</td> <td>4.6</td> <td>0.0</td> <td>4.7</td> <td>16.5%</td> </tr> <tr> <td>事業完了後 (2021年度)</td> <td>24.1</td> <td>0.1</td> <td>13.7</td> <td>0.0</td> <td>13.8</td> <td>57.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>大規模営農組織へ農地が集約され、担い手農家によるさらなる大規模経営化が促進されたことにより、農作業機械の効率的な利用と生産コストが低減し、農業経営の安定が図られていると評価できる。</p>					区分	農用地面積 ①	所有面積 ②	使用収益権面積 ③	基幹3作業 受託面積 ④	計 ⑤=②+③+④	農用地面積に 占める 利用集積率 ⑤/①	事業実施前 (2012年度)	28.5	0.1	4.6	0.0	4.7	16.5%	事業完了後 (2021年度)	24.1	0.1	13.7	0.0	13.8	57.3%
	区分	農用地面積 ①	所有面積 ②	使用収益権面積 ③	基幹3作業 受託面積 ④	計 ⑤=②+③+④	農用地面積に 占める 利用集積率 ⑤/①																				
	事業実施前 (2012年度)	28.5	0.1	4.6	0.0	4.7	16.5%																				
事業完了後 (2021年度)	24.1	0.1	13.7	0.0	13.8	57.3%																					

2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】 河川及び道路用地を計画的に創設し、市道渡27号線の新設を始め、道路や河川の改修が行われた。</p> <p>【達成状況に対する評価】 市道新設や河川改修が円滑に進められたことにより、地域の生活環境の向上が図られたと評価できる。</p>
Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、今後の事業評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画どおり達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。